

プレスリリース

令和4年6月27日 14:00

府政記者会 会員各位
関西空港記者会 会員各位
水産経済新聞 みなと新聞 各位

今年度から大阪湾でメバルを放流します！ 成長や放流適地について調査を開始！

環農水研と栽培漁業センターでは、大阪湾の魚介類資源を増やすため、魚介類の稚魚を育てて放流する「栽培漁業」を大阪府の計画のもと推進しています。その一環として、メバル※の稚魚放流を今年度から開始します。

環農水研は、メバルに標識を装着して放流し、効果的な放流技術の確立を目指した調査研究を行います。1回目の放流は6月に下記のとおり行い、秋季に行う2回目と合わせて計1万尾の放流を計画しています。放流後は放流効果調査を継続的に行い、大阪湾での成長速度の推定やメバルの生息に適した放流場所の選定を行ってまいります。

栽培漁業センターは、秋季の放流に向けて今年産まれたメバルが放流サイズに達するまで育成を行い、メバル稚魚の安定的な飼育技術の開発を行ってまいります。

記

放流種：メバル

放流個体数：5千尾

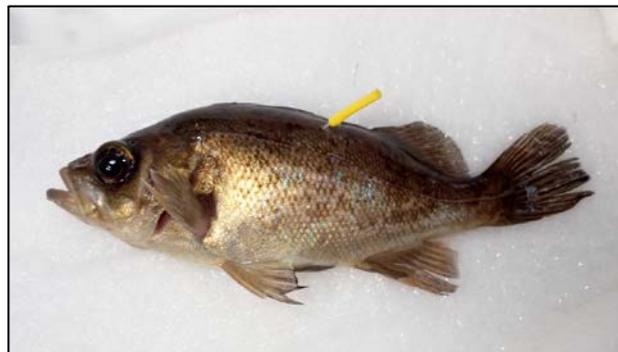
放流サイズ：全長約11センチメートル（体重約22グラム）

放流予定日：6月30日（木曜日）

※荒天により変更することがあります。

放流場所：岬町周辺地先

※ 現在メバルは3種（アカメバル、クロメバル、シロメバル）に分類されていますが、ここではわかりやすくメバルと称します。メバルは食味がよく食卓でも人気の高い魚です。また、遊漁対象としても人気の魚で、「春告魚（はるつげうお）」として親しまれています。大阪府内では刺し網漁や底びき網漁等で漁獲されますが漁獲量はそれほど多くなく、資源増大が望まれていることから令和4年度より放流技術開発魚種に選定されました。



標識を付けたメバル種苗

○本件に関するお問い合わせ先

- ・地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所（環農水研）
水産研究部水産支援グループ 担当：木村・辻村
TEL：072-495-5252 FAX:072-495-5600



- ・公益財団法人大阪府漁業振興基金栽培事業場（栽培漁業センター）
担当：大道（だいどう）
TEL:06-6613-0172 FAX: 06-6613-0173

公益財団法人
大阪府漁業振興基金
栽培事業場 **栽培漁業センター**